

令和4年度 歴史文化推進担当部長の目標宣言

歴史文化推進担当部長	部長メッセージ
立花 実	令和3年度に文化庁長官の認定を受けた「伊勢原市文化財保存活用地域計画」に基づき、文化財の地域資産としての理解を深め、次世代への確実な継承を図るため、文化財の調査、保存、活用、人材育成に関する取組を推進します。 また、関係部局、市民団体、民間企業等とも連携を図りながら、日本遺産や構成文化財の環境整備、情報発信などの歴史文化の観光活用に取り組むことで、地域の活性化につなげていきます。
部等を構成する課等	部等の主な役割
教育総務課 歴史文化担当（文化財係）	保存と活用による、文化財の確実な継承とまちづくりへの活用

部等の取組方針	1	【文化財の調査成果に基づき、適正な保存を図ります】 各種の文化財の調査を実施し、蓄積した成果に基づく適切な保存修理を行うとともに、歴史的評価を踏まえ、市条例に基づく指定、登録制度を積極的に運用して、文化財に対する所有者の意識を高め、同時に地域の宝として文化財を保護していく市民意識の高揚を図ります。
	2	【歴史文化を活かした地域の活性化に取り組めます】 文化財の保存、活用の推進と確実な継承を図るため、歴史文化の魅力を効果的に発信し、人材育成や市民活動の支援を行うとともに、「日本遺産」や「日本博」に関する事業の支援や文化財に関連する事業を推進します。
	3	【文化財の保存と活用に必要な環境整備に取り組めます】 本市の文化財を適切に保存し、有効に活用していくため、文化財の保存施設や公開に関するあり方を検討するとともに、所有者等と連携を図りながら、活用を図る文化財の環境整備を進めます。

中期戦略事業プラン 令和3年度の達成状況

事業番号	主な事業	事業指標	令和3年度 目標値	令和3年度 達成見込値	令和4年度 目標値	所管課
13-101	文化財公開・活用事業	文化財活用事業参加者数	5,500 人	8,800 人 (暫定値)	6,000 人	教育総務課 歴史文化担当
13-102	文化財情報発信事業	文化財ホームページ新規コンテンツ数	4 件	6 件	5 件	教育総務課 歴史文化担当
13-103	(仮称)郷土資料館整備事業	施設を利用した展示会等の開催 件数	1 回	0 回	1 回	教育総務課 歴史文化担当